

PICKUP
02

母子生活支援施設の長等の任用要件に こども家庭ソーシャルワーカーの 資格を有する者を追加

内閣府令の一部改正に伴い母子生活支援施設の長及び母子支援員の任用要件に「こども家庭ソーシャルワーカーの資格を有する者」を追加するため、八尾市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正しました。



議員からの質疑を
ちょっとだけ紹介

Q

こども家庭ソーシャルワーカーの資格について、
どのような専門性を習得するものなのか。

A

子育てで困難に直面する家庭への支援体制を強化するため、複数の分野にまたがる困難を各関係機関と連携することや、子育て家庭に対するソーシャルワーカースキルを高めることを目的とした資格である。

Q

八尾市内に母子生活支援施設は何か所あり、
どういった連携を行っているのか。

A

八尾市内に1か所あり、母子保護やショートステイ等の実施について委託しており、困難を抱えた方の支援を連携して行っている。

12

令和7年
12月定例会

令和7年12月市議会定例会を、11月28日から12月19日まで開会しました。

1~2日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

12月17日の本会議において国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した給付等に関する補正予算案を追加上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、人事議案を追加上程し、すべての提出議案を可決・同意しました。

ホームページへのアクセス

発言通告



議会映像



議決結果



CONTENTS - もくじ -

P2 特集「大学生と議会をつなぐ未来会議2025」

P6 個人質問

- 越智妙子議員/前園正昭議員/柴谷匡哉議員/
田中裕子議員/露原行隆議員/福永美智子議員/
西田尚美議員/鑄方淳治議員/松田憲幸議員

P10 委員会審査の概要

P12 常任委員会の所管事務調査

P14 議決結果 請願審査結果 3月定例会の予定

市議会はココに注目

PICKUP
01

国の交付金を活用した物価高騰対策 市民の負担を軽減する支援策を実施

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、
長期化する物価高騰の影響を受ける市民の負担を軽減するた
め、給付金等を支給する費用として21億2,288万7千円を
増額する補正予算を可決しました。

実施内容

①八尾市物価高騰対応市民応援給付金

(市民1人につき3千円給付)

②物価高対応子育て応援手当

(児童手当の支給対象児童1人につき2万円給付)

③水道料金(基本料金)減額

(水道料金の基本料金4か月分を無料)



▶委員会での審査内容は10ページ参照

議会活動の記録

本会議
(11月28日、12月1日、17日、19日)

議会運営委員会

(11月14日、18日、28日、12月17日、18日、19日)

総務常任委員会、予算決算常任委員会(総務分科会)

(12月11日、18日)

建設産業常任委員会、予算決算常任委員会(建設産業分科会)

(12月8日)

文教常任委員会、予算決算常任委員会(文教分科会)

(12月9日、17日)

予算決算常任委員会(健康福祉環境分科会)

(12月10日)

予算決算常任委員会(全体会)

(12月16日、19日)

予算決算常任委員会(理事会)

(11月18日、12月15日、17日、19日)

各派代表者会議

(11月14日、18日、12月18日)

議会だより編集委員会

(12月2日、16日、26日)

意見書調整会議、幹事長会議

(12月17日)